

赤い羽根「住民支え合い活動助成」
岩手県内の地元住民グループによる支え合い活動に
150件、総額 1,400万円を助成
～子どもたちへの活動に「チャリティホワイト」-全国約170万件の支援～

赤い羽根の中央共同募金会(会長・斎藤十朗)では東日本大震災の被災地を支えるボランティアやNPO活動を支える支援金「赤い羽根 災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ)」を実施し、これまでに累計約 2,400 件以上、総額 28 億円を助成しています。このボラサポ助成事業の一環として、岩手県共同募金会(会長・桑島博)では「住民支え合い活動助成」を昨年度からスタートさせています。震災から2年が経過した頃から、被災された方々を中心となったボランティア団体やNPOの活動が増えてきました。そこで共同募金会では、この助成を通して地元の人たちによる復興に向けた一歩を後押しすることを目的に、1件あたり10万円を上限として「住民支え合い活動助成」を実施しています。(年度内に同じ団体が2回まで応募可。)

岩手県共同募金会では、今年度の助成予定額を 4,000 万円とし、すでに累計 150 件、総額 14,166,000 円(※1)を沿岸市町村での助け合い活動に助成しました。仮設住宅自治会による夏祭りやサロン活動、子どもたち向けのキャンプ活動やクリスマス会などさまざまな活動が活発に行われています。助成団体からは「仮設住宅の自治会は発足間もなく何かしようにしても財源がなく、ボランティア頼みで困っていた。共同募金会から時機を得た助成を受けて大変ありがたい。」といった声が寄せられています。(※2)

なお、助成決定団体の内、子どもを対象とし2013年7月以降に実施する活動については、ソフトバンクモバイル株式会社とソフトバンクBB株式会社がユーザー向けに展開している寄付サービス、「チャリティホワイト」より全額支援を受けることが決まりました。(※3)「住民支え合い活動助成」を通じて、全国の「チャリティホワイト」加入者が東北の子どもたちを継続して応援することになります。共同募金会では「赤い羽根×チャリティホワイト」コラボシール(※4)を関係団体に配布しこの助成金を広く活用していただきたいと思いますと呼びかけています。

岩手県共同募金会では、9月24日(火)より第7回「住民支え合い活動助成」の応募を受け付けます。希望する団体は、岩手県共同募金会ホームページより「応募書」をダウンロードし、必要書類を添え、最寄りの市町村共同募金委員会に提出してください。詳しくは岩手県共同募金会ホームページをご覧ください。http://www.akaihane-iwate.or.jp/

※1 2013年度 岩手県共同募金会「住民支え合い活動助成」助成状況(2013年8月末現在)

(1)応募状況

応募総数: 158 件 応募総額: 14,962,000 円

(2)助成状況

助成件数: 150 件 助成総額: 14,166,000 円

住民支え合い活動助成状況について: <http://www.akaihane.or.jp/er/p9.html>

※2 助成団体の活動事例

- ・助成団体名: 馬っすぐに岩馬手必ず馬いくから
(まっすぐにがんばってかならずうまくいから)
- ・助成金額: 9万9千円
- ・助成事業名: 夏休み牧場体験



・助成団体からの感謝のメッセージ

被災地では復興に向けて進んでいるものの、いまだ子どもたちの遊び場が不足しており、制限の多い生活を強いられています。特に被害の大きかった岩手県沿岸地域の子子どもたちに、心身を癒す「ホースセラピー」を行い、“馬”を通じて笑顔と喜びを増やすお手伝いができればと当団体はこのプロジェクトを立ち上げました。

このたび、赤い羽根の「住民支え合い活動助成」を受けて、子どもたちに乗馬体験やカウボーイゲームを楽しんでもらい、馬のエサ作り、フン掃除にチャレンジしてもらいました。

このような体験を通じて、馬に対する興味を持ってもらい、大型動物の特性を子どもたちなりに理解できたようです。他校の生徒と交流することにより、協調性と自主性を育み、リーダーシップを発揮する場ともなりました。参加した子どもたちからは「帰りたくない。もっと遊んでいたい。」、「是非また企画してほしい」、「毎週末やってほしい」など、継続的な開催を望む声もありました。牧場体験という馬との触れ合いを通じて、子どもたちの良い思い出になったようです。

本事業を通じて、被災地の子どもたちに「笑顔」と「喜び」を提供できたと実感しています。皆さんには温かいご支援をいただき、ありがとうございました。

※3「チャリティホワイト」による寄付について

ソフトバンクモバイル(株)とソフトバンクBB(株)では、継続的な被災地支援のため2011年8月1日から(ソフトバンクBBは2012年12月3日から)、月々の利用料金にプラスして寄付ができるオプションサービス「チャリティホワイト」という寄付の仕組みをつくり、加入者が支払う定額料(月額10円)と、ソフトバンクグループが拠出したそれと同額(「チャリティホワイト」加入者1人当たり10円/月)を被災した子どもたちのための支援活動を行う団体に寄付しています。2013年8月末現在、約170万件が加入しています。

中央共同募金会では、「チャリティホワイト」の寄付先の一つとして寄付金をお預かりし、赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」を通じて、被災地の子どもたちの支援活動に役立たせていただいています。「住民支え合い活動助成」の該当活動についても、今年度7月より全額「チャリティホワイト」の支援を受けることになりました。

※4「赤い羽根×チャリティホワイト」コラボシール



Facebookページ <http://www.facebook.com/borasapo>

耳寄り情報 更新中！

●お問合せ・くわしい資料は： 社会福祉法人中央共同募金会 企画広報部 (担当：武井・城・仲本・丁 (てい))
TEL：03-3581-3846 (FAX：3581-5755) kikaku@c.akaihane.or.jp <http://www.akaihane.or.jp>
社会福祉法人岩手県共同募金会 (担当：中村) TEL：019-637-8889 (FAX：019-637-9712)